

各 位

上 場 会 社 名 株式会社サノヤス・ヒシノ明昌
 代 表 者 名 代表取締役社長 木 村 進 一
 (コード番号 7020 大証第1部)
 問 合 せ 先 専務取締役 森 本 武 彦
 経 理 部 担 当
 (TEL 06-4803-6171)

平成20年3月期 中間及び通期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成19年5月18日に発表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1.平成20年3月期 中間期業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	31,000	60	10	△ 300	△ 9	21
今回発表予想(B)	31,643	478	453	△ 95	△ 2	91
増減額(B-A)	643	418	443	205		-
増減率(%)	2.1%	696.7%	-	68.3%		-
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期中間期)	33,681	1,105	1,065	1,054	36	89

2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	25,500	△ 280	△ 300	△ 400	△ 12	28
今回発表予想(B)	25,775	164	160	△ 146	△ 4	49
増減額(B-A)	275	444	460	254		-
増減率(%)	1.1%	-	-	63.5%		-
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期中間期)	28,250	562	553	276	9	68

2.平成20年3月期 通期業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	67,500	1,900	1,800	650	19 95
今回発表予想 (B)	69,000	2,200	2,100	750	23 02
増減額 (B-A)	1,500	300	300	100	-
増減率 (%)	2.2%	15.8%	16.7%	15.4%	-
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	61,790	1,463	1,347	1,035	35 79

2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	56,800	1,300	1,200	400	12 28
今回発表予想 (B)	58,000	1,700	1,600	600	18 41
増減額 (B-A)	1,200	400	400	200	-
増減率 (%)	2.1%	30.8%	33.3%	50.0%	-
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	50,170	590	493	141	4 89

3. 修正の理由

1) 中間期 (連結・個別)

売上高は当初予想を若干上回りました。利益面では、船舶部門にて新ゴライアスクレーン1基の稼働開始等に伴い生産性が向上し、コストダウンにも注力したことから採算が改善したことに加え、設備工事の工程上の関係から上期に予定していた補修工事が下期に繰延となったこと、陸上部門においてはレジャー事業で点検費用の増嵩等がありましたが、下期に予定していた建設用エレベーターのレンタル稼働が上期に繰上がったこと等から、営業利益、経常利益とも当初計画を上回ることとなり、伴って当期純損失も当初予想より縮小する見込であります。

2) 通期 (連結・個別)

売上高については船舶部門における新造船の仕様変更に伴う追加工事や陸上部門における食品タンク、化粧品製造用機械等の追加受注等から当初予想より増加する見込であります。営業利益、経常利益、当期純利益については、上述の通り上期に当初予想を上回る見込となったことと、下期における補修、点検費用の増加を加味して修正するものであります。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上